

三条市学校施設長寿命化計画

平成31年 3月

三条市教育委員会

目 次

1	学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
(1)	背景	1
(2)	目的	1
(3)	計画期間	1
(4)	対象施設	1
2	学校施設の目指すべき姿	2
(1)	安全・安心な学校施設	2
(2)	学習環境の向上	2
(3)	地域に開かれた学校づくりと地域防災の拠点	2
3	学校施設の実態	3
(1)	学校施設の現状	3
(2)	学校施設の老朽化状況の実態	4
4	学校施設整備の基本的な方針等	9
(1)	学校施設の長寿命化計画の基本方針	9
(2)	維持管理の手法等	9
(3)	学校施設の規模・配置計画の方針	9
5	改修等の具体的な進め方	10
(1)	改修等の優先順位付け	10
(2)	今後の実施計画	10
6	長寿命化計画の継続的運用方針	10
(1)	情報基盤の整備と活用	10
(2)	推進体制等の整備	10

※元号の表記について

2019年5月以降の新元号が定められていないため、本計画においては計画策定時現在の元号を使用し、必要に応じて西暦を併せて表記しています。

1 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

(1) 背景

平成25年11月、「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、政府全体として、国民の安全・安心を確保し、中長期的な維持管理・更新に係るトータルコストの縮減や予算の平準化を図る方向性が打ち出されました。これを踏まえ、文部科学省は、所管又は管理する施設の維持管理等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにすることを目的に、平成27年3月に「文部科学省インフラ長寿命化計画（行動計画）」を策定しました。

当市の学校施設は、平成29年度までに耐震化が完了していますが、築30年以上の建物が全体の約48%を占めており、学校施設の老朽化が進行しています。

学校施設は子どもたちが生き生きと学び、生活する場であるとともに、地域住民にとっては生涯にわたる学習、文化、スポーツなどの活動の場であり、災害時には避難所としての役割も果たす重要な施設です。そのため、学校施設の老朽化対策は重要な課題です。

(2) 目的

本計画は、学校施設を良い状態に保ち、長く使い続けることで、施設整備にかかるコストも抑制していくという長寿命化の考えに即して学校施設整備の方針や計画を検討し、学校施設に求められる機能及び性能を確保することを目的として策定します。

(3) 計画期間

本計画は、平成31年度（2019年度）から平成70年度（2058年度）までの40年間とし、原則として5年ごとに計画全体の見直しを行うとともに、改修等の具体の実施校については、毎年度、設定していきます。

(4) 対象施設

本計画の対象となる学校施設は、小学校19校、中学校8校及び義務教育学校1校の計28校の校舎、体育館等とします。

2 学校施設の目指すべき姿

これまでは校舎などの耐震化を最優先課題に位置付けて取り組んできましたが、今後は建物の老朽化対策はもちろんのこと、時代のニーズにも対応しつつ、学校施設の長寿命化を図ることを基本として、施設整備を進めていきます。

(1) 安全・安心な学校施設

- ① 児童生徒が一日の大半を過ごす重要な学習・生活の場として、安心して学校生活が過ごせるよう、防犯や安全性に配慮した施設整備を図ります。
- ② 障がいの有無に関わらず安心して学校施設を利用できるよう、バリアフリー化を目指します。

(2) 学習環境の向上

多様な学習内容・形態やICT（情報通信技術）環境など、今後求められる学習形態に柔軟に対応できる学習環境を整備します。

(3) 地域に開かれた学校づくりと地域防災の拠点

学校施設は、地域住民や地域で活動する様々な団体の生涯学習活動や地域活動の場としての役割も期待されています。

学校と地域が連携・協働し、地域に開かれた学校づくりを推進するとともに、災害時における地域の防災拠点、避難所としての役割を担う学校施設として、災害時の対応に配慮した施設整備を進めます。

3 学校施設の実態

(1) 学校施設の現状

① 学校施設の児童生徒数及び学級数

平成30年5月1日現在

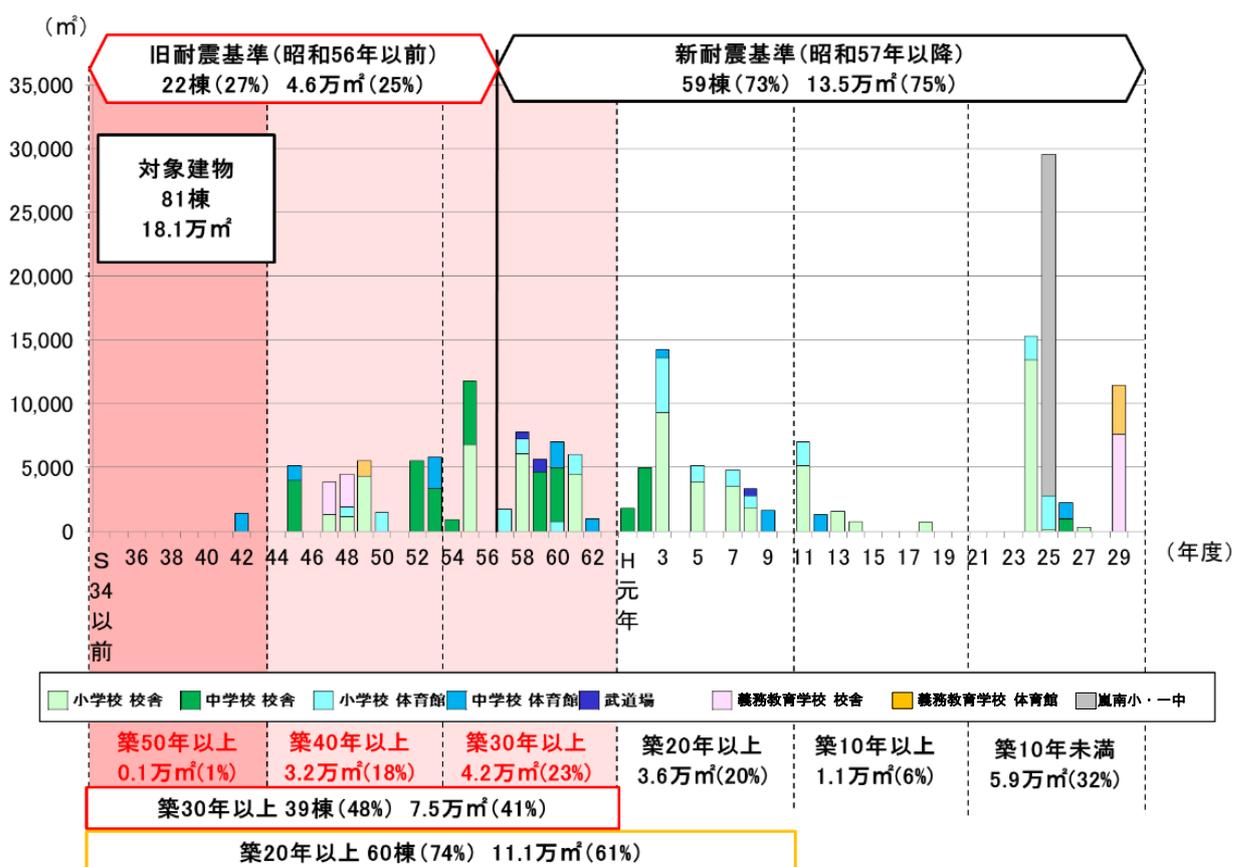
施設名	所在地	児童生徒数			学級数		
		通常	特別支援	計	通常	特別支援	
小学校	一ノ木戸小学校	興野一丁目18番1号	606人	30人	636人	20学級	5学級
	嵐南小学校	南四日町一丁目1番1号	817人	37人	854人	27学級	6学級
	裏館小学校	東裏館三丁目2番67号	451人	17人	468人	17学級	3学級
	上林小学校	栗林1188番地	111人	5人	116人	6学級	2学級
	井栗小学校	西潟3番30号	238人	20人	258人	11学級	3学級
	旭小学校	柳川新田431番地	59人	3人	62人	5学級	1学級
	西鱈田小学校	東鱈田40番地	189人	10人	199人	6学級	2学級
	月岡小学校	月岡一丁目34番1号	311人	24人	335人	12学級	4学級
	保内小学校	上保内乙500番地	103人	6人	109人	6学級	2学級
	大島小学校	代官島2326番地	64人	7人	71人	5学級	2学級
	須頃小学校	上須頃106番地	100人	9人	109人	6学級	2学級
	栄中央小学校	福島新田丁841番地	243人	17人	260人	11学級	3学級
	栄北小学校	泉新田123番地	111人	10人	121人	6学級	3学級
	大面小学校	北潟1番地	160人	10人	170人	6学級	2学級
	長沢小学校	笹岡579番地	106人	6人	112人	6学級	2学級
	笹岡小学校	中野原329番地	62人	7人	69人	6学級	2学級
	大浦小学校	上大浦666番地	50人	3人	53人	6学級	1学級
	森町小学校	庭月85番地	92人	7人	99人	6学級	2学級
飯田小学校	飯田1000番地1	76人	8人	84人	6学級	3学級	
小学校計			3,949人	236人	4,185人	174学級	50学級
中学校	第一中学校	南四日町一丁目1番1号	455人	16人	471人	15学級	3学級
	第二中学校	興野一丁目18番1号	294人	3人	297人	10学級	2学級
	第三中学校	西裏館二丁目15番22号	275人	12人	287人	10学級	2学級
	第四中学校	井栗一丁目35番70号	234人	18人	252人	9学級	4学級
	本成寺中学校	西中145番地	268人	17人	285人	9学級	4学級
	大島中学校	大島5039番地	75人	4人	79人	3学級	2学級
	栄中学校	新堀2065番地	282人	13人	295人	9学級	3学級
	下田中学校	笹岡210番地	218人	4人	222人	7学級	2学級
中学校計			2,101人	87人	2,188人	72学級	22学級
義務教育学校	大崎学園	東大崎一丁目14番74号	772人	36人	808人	27学級	7学級
義務教育学校計			772人	36人	808人	27学級	7学級
合計			6,822人	359人	7,181人	273学級	79学級

② 学校施設の保有量

学校施設の対象建物は81棟で、延床面積は約18.1万㎡です。このうち、旧耐震基準（昭和56年以前）の建物は22棟で、全体の27%を占めています。

なお、平成25年度までに実施した耐震診断により、補強工が必要な施設（Is値0.7未満¹の校舎、体育館等）は耐震化を完了しています。

築年別整備状況



(2) 学校施設の老朽化状況の実態

「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成29年3月文部科学省）を参考に、構造躯体の健全性及び構造躯体以外の劣化状況等の評価を行いました。

① 構造躯体の健全性の評価

建物の築年数、コンクリート圧縮強度等を用いて評価した結果、旧耐震基準の建物のうち、鉄筋コンクリート造の建物はいずれもコンクリー

¹ 一般的な建物の安全性の基準は「Is 値 \geq 0.6」とされていますが、文部科学省では児童生徒の安全性を特に考慮し「Is 値 \geq 0.7」にすることを求めています。

ト最低圧縮強度² (13.5N/mm²) を超えており、鉄骨造の建物はいずれも著しい腐食や劣化はないことが確認されました。

このことから、構造躯体の健全性については、新耐震基準の建物を含め全て長寿命化に適する建物と評価しました。

② 構造躯体以外の劣化状況等の評価

ア 評価方法

屋根・屋上及び外壁は、一級建築士等が目視で行った建築基準法第12条点検の結果を基にA、B、C、Dの4段階で評価しました。

【屋根・屋上、外壁】目視による評価

評価		基準
 <p>良好</p> <p>劣化</p>	A	概ね良好
	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
	D	早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

内部仕上げ、電気設備及び機械設備は、部位の全面的な改修年からの経過年数と一級建築士等が目視で行った建築基準法第12条点検の結果や施設設備保守管理委託業者の指摘事項を基にA、B、C、Dの4段階で評価しました。

【内部仕上げ、電気設備、機械設備】経過年数による評価

評価		基準
 <p>良好</p> <p>劣化</p>	A	20年未満
	B	20～40年
	C	40年以上
	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

² コンクリート圧縮強度とは、圧縮荷重に対する1 m²当たりの耐力です。日本建築防災協会の耐震診断基準では、鉄筋コンクリート造の建築物に使われているコンクリート最低圧縮強度を13.5N/mm²としています。

イ 健全度の算定

健全度とは、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。①部位の評価点と②部位のコスト配分を次のように定め、③健全度を100点満点で算定しました。

《健全度の算定》

①部位の評価点	
	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分	
部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

③健全度
総和(部位の評価点 × 部位のコスト配分) ÷ 60
※ 100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っている。
※ 健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す。

○健全度計算例

部位	評価	⇒	評価点	×	配分	=		
1 屋根・屋上	C	⇒	40	×	5.1	=	204	
2 外壁	D	⇒	10	×	17.2	=	172	
3 内部仕上げ	B	⇒	75	×	22.4	=	1,680	
4 電気設備	A	⇒	100	×	8.0	=	800	
5 機械設備	C	⇒	40	×	7.3	=	292	
							計	3,148
							÷	60
							健全度	52

建物情報一覧表

 : 築50年以上
 : 築30年以上
 A : 概ね良好
 C : 広範囲に劣化
 基準 2018
 B : 部分的に劣化
 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報										構造躯体の健全性					劣化状況評価						
通し番号	学校調査番号	施設名	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
			学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)						
1	302	一ノ木戸小学校	小学校	校舎	RC	4	7,569	2012	H24	6	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
2	302	一ノ木戸小学校	小学校	体育館	RC	3	1,906	2012	H24	6	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
3	316	嵐南小学校・第一中学校	その他	校舎	RC	4	18,612	2013	H25	5	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
4	316	嵐南小学校・第一中学校	その他	体育館	RC	3	8,178	2013	H25	5	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
5	304	裏館小学校	小学校	校舎	RC	4	5,829	2012	H24	6	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
6	304	裏館小学校	小学校	体育館	RC	2	2,633	2013	H25	5	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
7	305	上林小学校	小学校	校舎	RC	3	2,080	1983	S58	35	新	-	-	-	長寿命	B	C	C	B	B	52
8	305	上林小学校	小学校	校舎	W	1	712	2006	H18	12	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91
9	305	上林小学校	小学校	体育館	S	1	758	1985	S60	33	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
10	306	井栗小学校	小学校	校舎	RC	3	3,400	1980	S55	38	旧	済	済	H25 33	長寿命	C	D	C	B	B	40
11	306	井栗小学校	小学校	校舎	RC	2	385	1986	S61	32	新	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62
12	306	井栗小学校	小学校	校舎	W	1	317	2015	H27	3	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
13	306	井栗小学校	小学校	体育館	S	1	896	1982	S57	36	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
14	307	旭小学校	小学校	校舎	RC	3	2,830	1999	H11	19	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91
15	307	旭小学校	小学校	校舎	RC	1	153	1999	H11	19	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91
16	307	旭小学校	小学校	体育館	S	1	928	1999	H11	19	新	-	-	-	長寿命	B	C	A	A	A	81
17	308	西鯉田小学校	小学校	校舎	RC	2	1,121	1973	S48	45	旧	済	済	H25 26	長寿命	B	C	D	C	A	39
18	308	西鯉田小学校	小学校	校舎	RC	3	1,307	1972	S47	46	旧	済	済	H25 22	長寿命	C	B	C	C	A	57
19	308	西鯉田小学校	小学校	体育館	S	2	769	1973	S48	45	旧	済	済	H21 -	長寿命	B	B	C	C	A	60
20	308	西鯉田小学校	小学校	校舎	W	1	126	2013	H25	5	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
21	309	月岡小学校	小学校	校舎	RC	3	1,109	1974	S49	44	旧	済	済	H25 30	長寿命	B	C	C	C	C	43
22	309	月岡小学校	小学校	校舎	RC	2	1,652	1974	S49	44	旧	済	済	H25 30	長寿命	B	B	D	C	C	42
23	309	月岡小学校	小学校	校舎	W	2	1,553	2001	H13	17	新	-	-	-	長寿命	C	B	A	A	A	88
24	309	月岡小学校	小学校	体育館	S	1	719	1975	S50	43	旧	済	済	H21 -	長寿命	B	B	D	C	C	42
25	311	保内小学校	小学校	校舎	RC	3	3,391	1980	S55	38	旧	済	済	H25 35	長寿命	B	C	C	B	B	52
26	311	保内小学校	小学校	体育館	S	1	857	1982	S57	36	新	-	-	-	長寿命	B	D	B	B	B	56
27	312	大島小学校	小学校	校舎	RC	1	347	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	D	B	B	B	B	70
28	312	大島小学校	小学校	校舎	RC	3	1,922	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	C	C	B	B	52
29	312	大島小学校	小学校	体育館	S	1	856	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
30	313	須頃小学校	小学校	校舎	RC	3	1,564	1974	S49	44	旧	済	済	H25 26	長寿命	B	D	D	C	C	23
31	313	須頃小学校	小学校	校舎	W	1	750	2002	H14	16	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91
32	313	須頃小学校	小学校	体育館	S	1	720	1975	S50	43	旧	済	済	H24 -	長寿命	B	B	C	C	A	60
33	2353	栄中央小学校	小学校	校舎	RC	3	4,114	1986	S61	32	新	-	-	-	長寿命	C	C	C	B	B	49
34	2353	栄中央小学校	小学校	体育館	RC	2	1,520	1986	S61	32	新	-	-	-	長寿命	C	B	C	B	B	59
35	2354	栄北小学校	小学校	校舎	RC	3	1,859	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	D	B	B	B	56
36	2354	栄北小学校	小学校	校舎	RC	3	2,317	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	D	B	B	B	56
37	2354	栄北小学校	小学校	体育館	RC	2	1,777	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	C	C	B	B	52
38	2355	大面小学校	小学校	校舎	RC	1	553	1983	S58	35	新	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62
39	2355	大面小学校	小学校	校舎	RC	3	3,445	1983	S58	35	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65
40	2355	大面小学校	小学校	体育館	RC	2	1,163	1983	S58	35	新	-	-	-	長寿命	C	D	B	B	B	53
41	2322	長沢小学校	小学校	校舎	RC	3	1,774	1993	H5	25	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
42	2322	長沢小学校	小学校	校舎	RC	3	2,083	1993	H5	25	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65
43	2322	長沢小学校	小学校	体育館	RC	2	1,307	1993	H5	25	新	-	-	-	長寿命	A	C	B	B	B	67
44	2324	笹岡小学校	小学校	校舎	RC	3	1,851	1996	H8	22	新	-	-	-	長寿命	C	B	C	B	B	59
45	2324	笹岡小学校	小学校	体育館	RC	1	923	1996	H8	22	新	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62
46	2325	大浦小学校	小学校	校舎	RC	3	2,167	1999	H11	19	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91
47	2325	大浦小学校	小学校	体育館	RC	2	925	1999	H11	19	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91

建物情報一覧表

 : 築50年以上
 : 築30年以上
 : 概ね良好
 : 広範囲に劣化
 基準 2018
 : 部分的に劣化
 : 早急に対応する必要がある

通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物基本情報						構造躯体の健全性					劣化状況評価								
			用途区分		構造	階数	延床 面積 (㎡)	建築年度		耐震安全性			長寿命化判定		屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機 械 設 備	健全度 (100点 満点)		
			学校種別	建物 用途				西暦	和暦	築 年 数	基準	診断	補強	調査 年 度							圧縮 強度 (N/ mm ²)	試算上 の区分
48	2326	森町小学校	小学校	校舎	RC	3	2,857	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	
49	2326	森町小学校	小学校	体育館	S	3	1,646	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	C	B	B	B	65	
50	2335	飯田小学校	小学校	校舎	RC	3	3,501	1995	H7	23	新	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	
51	2335	飯田小学校	小学校	体育館	RC	2	1,303	1995	H7	23	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72	
52	3604	旧第一中学校	中学校	体育館	S	1	1,413	1967	S42	51	旧	済	済	H21	-	長寿命	C	B	D	B	C	44
53	3604	旧第一中学校	中学校	武道場	RC	2	967	1984	S59	34	新	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62	
54	3605	第二中学校	中学校	校舎	RC	4	3,999	1970	S45	48	旧	済	済	H21	23	長寿命	C	D	C	C	B	36
55	3605	第二中学校	中学校	校舎	RC	4	1,815	1989	H元	29	新	-	-	-	長寿命	B	D	B	B	B	56	
56	3605	第二中学校	中学校	武道場	S	1	537	1996	H8	22	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
57	3605	第二中学校	中学校	体育館	RC	2	1,237	2014	H26	4	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
58	3606	第三中学校	中学校	校舎	RC	3	951	1980	S55	38	旧	済	-	H25	25	長寿命	B	B	B	B	B	75
59	3606	第三中学校	中学校	校舎	RC	4	4,060	1980	S55	38	旧	済	済	H25	31	長寿命	B	B	B	B	B	75
60	3606	第三中学校	中学校	校舎	RC	3	917	1979	S54	39	旧	済	-	H25	38	長寿命	B	C	B	B	B	65
61	3606	第三中学校	中学校	武道場	S	1	503	1983	S58	35	新	-	-	-	長寿命	A	A	B	B	B	84	
62	3606	第三中学校	中学校	体育館	S	1	1,599	1997	H9	21	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72	
63	3607	第四中学校	中学校	校舎	RC	4	1,847	1990	H2	28	新	-	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	72	
64	3607	第四中学校	中学校	校舎	RC	4	3,149	1990	H2	28	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
65	3607	第四中学校	中学校	体育館	S	1	1,302	2000	H12	18	新	-	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	91	
66	3608	本成寺中学校	中学校	校舎	RC	4	3,337	1978	S53	40	旧	済	済	H21	42	長寿命	B	B	C	B	B	62
67	3608	本成寺中学校	中学校	校舎	RC	3	972	2014	H26	4	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
68	3608	本成寺中学校	中学校	体育館	S	2	1,121	1970	S45	48	旧	済	済	H24	-	長寿命	B	B	D	C	C	42
69	3608	本成寺中学校	中学校	体育館	S	2	677	1991	H3	27	新	-	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
70	3610	大島中学校	中学校	校舎	RC	4	2,357	1985	S60	33	新	-	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62	
71	3610	大島中学校	中学校	体育館	S	1	952	1987	S62	31	新	-	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	
72	4347	栄中学校	中学校	校舎	RC	3	5,534	1977	S52	41	旧	済	済	H17	29	長寿命	B	B	B	C	C	66
73	4347	栄中学校	中学校	体育館	RC	3	2,481	1978	S53	40	旧	済	済	H17	32	長寿命	B	B	C	C	C	53
74	4325	下田中学校	中学校	校舎	RC	3	4,637	1984	S59	34	新	-	-	-	長寿命	C	C	C	B	B	49	
75	4325	下田中学校	中学校	校舎	RC	2	1,849	1985	S60	33	新	-	-	-	長寿命	D	B	B	B	B	70	
76	4325	下田中学校	中学校	体育館	RC	3	2,064	1985	S60	33	新	-	-	-	長寿命	B	C	C	B	B	52	
77	C011	大崎学園	義務教育学校	校舎	RC	3	2,560	1972	S47	46	旧	済	済	H25	21	長寿命	A	A	A	C	A	92
78	C011	大崎学園	義務教育学校	校舎	RC	3	2,610	1973	S48	45	旧	済	済	H25	21	長寿命	A	A	A	C	A	92
79	C011	大崎学園	義務教育学校	体育館	S	1	1,193	1974	S49	44	旧	済	済	H21	-	長寿命	A	A	A	C	A	92
80	J011	大崎学園	義務教育学校	校舎	RC	4	7,583	2017	H29	1	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	
81	J011	大崎学園	義務教育学校	体育館	RC	3	3,889	2017	H29	1	新	-	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100	

《劣化状況評価結果》

単位:棟

区分	A	B	C	D	計
屋根・屋上	17	47	15	2	81
外壁	16	39	18	8	81
内部仕上げ	24	29	22	6	81
電気設備	21	45	15	0	81
機械設備	28	45	8	0	81
計	106	205	78	16	405
割合	26.2%	50.6%	19.3%	3.9%	100.0%

4 学校施設整備の基本的な方針等

(1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

本計画は、建物の著しい劣化や危険な状態が確認されてから改修工事を行う「事後保全型」ではなく、あらかじめ建物の状況を検証し、優先順位を見定め、適切な時期に必要な改修工事を行うことを基本とした「予防保全型」の維持管理を徹底することにより、学校施設に求められる機能及び性能を確保し、できるだけ長く利用していくことを基本方針とします。

(2) 維持管理の手法等

長寿命化を図るためには、日常的、定期的な施設点検や清掃を確実に行う必要があります。法令で義務付けられている建築基準法第12条点検のほか、設備機器の定期点検等を行うことで劣化箇所や危険箇所を早期に発見し、適切な修繕を実施します。

(3) 学校施設の規模・配置計画の方針

当市では、平成27年度に「三条市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」を策定し、学校の適正規模・適正配置や統廃合の検討を開始する基準を定めています。

《学校の適正規模・適正配置》

	小学校	中学校
学級数	12学級以上	9学級以上
通学距離	概ね4km以内	概ね6km以内
通学時間	概ね1時間以内	

《統廃合の検討を開始する基準》

- ① 校舎の安全性が確保できない場合
- ② 著しく小規模な状況（複式学級が2学級編制）が継続する場合
- ③ 保護者・地域からの要望を受けた場合

《留意点》

具体的な統廃合については、保護者や地域住民の理解を得ながら進めていきます。

5 改修等の具体的な進め方

(1) 改修等の優先順位付け

改修等の優先順位付けの基本的な考え方は、次のとおりです。

- | |
|--|
| ① 本計画における劣化状況評価に基づき、健全度が低い施設とD評価の部位を優先して改修等を実施します。 |
| ② 建築年が古い施設から改修等を実施します。 |

(2) 今後の実施計画

平成31年度（2019年度）の改修等は、上記の改修等の優先順位付けを踏まえ、次のとおりとします。

改修内容	実施校
屋根・屋上	大島小学校

平成32年度（2020年度）以降については、現況も勘案しつつ、改修等の優先順位付けを基本に、毎年度、改修内容及び実施校を設定します。

なお、改修等に当たっては、国の補助金等を効果的に活用し、財政負担の軽減に努めます。

6 長寿命化計画の継続的運用方針

(1) 情報基盤の整備と活用

公立学校施設台帳と併せて、改修・修繕履歴や劣化状況等を保管・蓄積することにより、本計画の推進に活用します。

(2) 推進体制等の整備

本計画の推進に当たっては、学校、関係部署、専門業者等と連携し、改修内容の検討や計画の進捗管理などを行います。